



Empowered by Innovation

NEC

2011年6月1日

東北大学

報道機関 各位

東北大学  
日本電気株式会社

— 待機電力ゼロの電子機器実現に向けて —

「世界初 電子の電荷とスピンを利用した  
低電力システムLSIの開発・実証」

に関する記者会見のご案内

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、東北大学 省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター(CSIS)の大野英男センター長のグループは、日本学術振興会より助成を受けて、NECと共同で最先端研究開発支援プログラム「省エネルギー・スピントロニクス論理集積回路の研究開発」を行ってまいりましたが、このたび、世界で初めて電子の電荷とスピンを利用したスピントロニクス技術に基づく待機電力ゼロの低電力スピントロニクス・システムLSIの実証に成功しました。

つきましては、本成果につき記者会見を行いますので、ご多忙とは存じますが、万障繰り合わせの上、ご来場を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本成果は、2011年6月13日から京都で開催される2011 VLSI Symposiaにおいて発表いたします。本件に関する記事掲載は、学会からの要請により、学会発表が行われる6月12日または6月13日以降（日本時間）でお願いいたします。

敬具

記

日時： 2011年6月8日（水）10:00～11:00（受付開始 9:30）

場所： 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階

東北大学 東京分室 会議室A・B ※次ページ地図参照

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/bun/bun.html>

発表者： 東北大学 省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター長 大野英男

東北大学 教授 羽生貴弘

東北大学 准教授 池田正二

NEC グリーンイノベーション研究所長 田原修一

以上

(お問い合わせ先)

東北大学 省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター 支援室  
022-217-6116, [sien@csis.tohoku.ac.jp](mailto:sien@csis.tohoku.ac.jp)  
担当：笠井直記、門脇豊

NEC コーポレートコミュニケーション部  
03-3798-6511, [k-ooto@bc.jp.nec.com](mailto:k-ooto@bc.jp.nec.com)  
担当：大戸、山梨

## ■地図

東京駅 新幹線日本橋口ー徒歩1分、八重洲北口ー徒歩2分

※受付：3階、会場：10階

